

第 31 回 全国定例研修会のご案内

2021 年 12 月 15 日

ドイツ VHS 日本語講師の会会員の皆様

今年もあとわずかとなりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

2022 年の全国定例研修会のご案内をさせていただきます。今回は、バーデン・ヴュルテンベルク州支部が担当し、前年に引き続きオンラインで開催いたします。

ドイツ全国の VHS、またその他の機関で日本語教育に携わり、時に孤独に陥りがちな環境において、一年に一度開催される全国定例研修会で、自身の授業にとっての新たな発見を得る事、また仲間との情報交換など様々な点で貴重な集いとなっております。その機会がオンライン上であっても十分手ごたえのある場になると確信しています。

講師の西郷英樹先生は、「現役日本語教師」であるとの視点を明確にお持ちで、今研修会では、私たち現場の日本語教師に理論のみでなく、実践的かつ人間的な会話教育について「雑談」という観点を通してご講義いただきます。便利な世の中になり、言語教育にも様々な機械学習が取り入れられる中、人を通した言語教育、言語学習の良さを再発見できるような研修会になると期待しております。皆様のご参加をお待ちしております。

全国定例研修会開催には、これまでと同様にケルン日本文化会館(国際交流基金)の多大なるご支援をいただいております。また、在ミュンヘン日本国総領事館よりご後援いただいております。

テーマ「日本語教育と雑談指導－理論と実践－」
円滑な会話教育をめざして

プログラム（予定）

2022 年 3 月 13 日（日）	10:00-10:30 CET	開会式
	10:30-13:30 CET (18:30-21:30 JST)	西郷先生講義① 『日本語教育と雑談指導－日本語教育の更なる発展を目指して』
	15:00-16:00 CET	会員発表
	16:00- CET	懇親会
2022 年 3 月 20 日（日）	10:00-13:00 CET (18:00-21:00 JST)	西郷先生講義② 『学習者の「授業が楽しい！」を目指して』
	13:00-13:30 CET	閉会式

講師紹介

西郷英樹先生

関西外国語大学外国語学部・留学生別科准教授。2006 年英国ダラム大学 (Durham University) 博士過程修了。PhD (言語学)。専門は日本語教育および発話末形式。高等教育機関での日本語教育歴 26 年。主な著書は『日本語雑談マスター〔青〕』（共著、2021 年、凡人社）、『日本語教師のための 日本語会話力がグリーンとアップする雑談指導のススメ』（共著、2018 年、凡人社）、『プロフィシェンシーを育てる 3 談話とプロフィシェンシー－その真の姿の探求と教育実践をめざして－』（共著、2015 年、凡人社）、The Japanese Sentence-Final Particles in Talk-in-Interaction [Pragmatics & Beyond New Series, 205] (2011, John Benjamins)。

その他の情報は以下のサイト (researchmap) を参照
<https://researchmap.jp/hsaigo>

【講義の概要】

第1週目（2022年3月13日講義①）

日本語教育と雑談指導－日本語教育のさらなる発展を目指して－

現在、日本語教育の会話の授業で主流となっている指導内容は、道を尋ねる、予定を決める、許可を求めるなど、なにか明確な目的を達成するために必要な会話能力を学習者につけさせることではないでしょうか。その一方で、日常生活で日々関わる人たちとの間に円滑な人間関係を構築・維持するために役立つ日本語の指導はほとんど行われていないと言ってもよいでしょう。第1週目は、なぜ円滑な人間関係構築・維持に役立つ日本語の指導が必要なのか、また具体的にはどのような日本語を教えることができるのか、という点について参加者の皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

第2週目（2022年3月20日講義②）

学習者の「授業が楽しい！」を目指して（実践紹介）

著者は大学で日本語を教え始めて今年（2021年）で26年になります。教え始めた当初と比べ、現在は教室の設備や使用できる機器も様変わりし、またティーチングの経験を重ねる中で教え方も徐々に変わってきました（今からも変わっていくと思います）。このような変化の中でも、学習者に「楽しい！」と思ってもらえる授業のやり方を常に追い求めてきたつもりです。第2週目は、日本語を教える仲間の一人として、著者が会話中心の授業で行っている実践を紹介したいと思います。参加者の皆さんからも次の授業から役立つアイデアを共有していただき、皆さん（私も含め）にとって実りある時間にしたいと思います。

使用言語：日本語

参加費：

＜会員の方＞ 無料

＜非会員の方＞ 15 ユーロ

*ドイツ VHS 日本語講師の会では、年間を通じて講演会や勉強会等、多彩なイベントを行っています。（入会金 10 ユーロ、年会費 40 ユーロ）ご入会を希望される方は

vhsjapanisch@googlemail.com 宛にお知らせください。

申し込み方法：参加される方は以下の申し込みフォームリンクよりお申し込みください。

申し込みフォーム <https://forms.gle/CnP1RNZhKMeU1q5b9>

申し込み締め切り：2022 年 1 月 31 日（月）

*定員になり次第申し込みを締め切る場合があります。

会員発表者募集：参加者による口頭発表、ポスター発表を予定しています。日頃の実践や研究の発表を希望される会員の方は、申込みフォーム上に簡単な内容と発表形式をご記入ください。発表形式は以下をご参考ください。違った形式をご希望の場合はその旨お知らせください。

・オンライン発表 + 質疑応答

対面の発表と同じ形式で、会員発表の時間に決められた時間の中で発表と質疑応答をします。

・ビデオで発表（事前視聴）+ オンラインで質疑応答

発表者がビデオに収録した内容を視聴制限のついた YouTube のチャンネルにアップし、そのビデオを会員が事前に視聴します。会員発表の時間には質疑応答をします。

事前視聴が前提となるため、会員の方が事前に時間が取れるよう早めにご準備ください。

・ポスター発表

発表したい内容を PDF や JPG などの形式にさせていただき、Padlet に掲示します。質疑応答は個別にさせていただくことになります。

案内第 2 信：参加のお申し込みをいただいた方には、2022 年 2 月中旬に詳しいプログラム等を実行委員より配信させていただきます。

Vorstand: Völlmer-Kuramochi, Kaoru (1. Vorsitzende), Moser, Tomoko (2. Vorsitzende), Kai, Noriko(Kassenwartin)

Sitz: Düsseldorf VR 8083

Bankverbindung Sparkasse Ingolstadt

SWIFT・BIC：BYLADEM1ING

IBAN: DE38 7215 0000 0053 3393 70

ドイツ VHS 日本語講師の会 Verein zur Förderung des Japanisch-Unterrichts an VHS e.V.

Mail: vhsjapanisch@googlemail.com HP: <https://vhsjapanisch.jimdo.com>

ご質問などございましたら、全国定例研修会実行委員会までお気軽にお問い合わせください。

メールアドレス : vhs.bw.jap2012@gmail.com

ドイツ VHS 日本語講師の会 第 31 回全国定例研修会実行委員会

ローゼンベルグくみ子

Vorstand: Völlmerk-Kuramochi, Kaoru (1. Vorsitzende), Moser, Tomoko (2. Vorsitzende), Kai, Noriko(Kassenwartin)

Sitz: Düsseldorf VR 8083

Bankverbindung Sparkasse Ingolstadt

SWIFT・BIC : BYLADEM1ING

IBAN: DE38 7215 0000 0053 3393 70